

第4号様式（第10条関係）

会 議 録 （ 要 旨 ）

| | |
|--|---|
| 会 議 名 | 平成22年度 第2回文化財保護審議会 |
| 開 催 日 時 | 22年6月26日(土) 14時00分 ~ 16時00分 |
| 開 催 場 所 | 武蔵村山市民会館（さくらホール）会議室 |
| 出 席 者 及 び 欠 席 者 | 出席者：内野、清水、城崎、瀬川、田代、多田、檜崎、原田委員 欠席者：蓮沼・國委員 |
| 議 題 | 1 市内文化財総合調査の部会と調査計画（案）について 2 その他 |
| 結 論 (決定した方針、残された問題点、保留事項等記載する。) | 議題1について 部会の構成は了承。調査については、対象となる文化財の基礎データを収集し、次回以降そのデータをもとに対象文化財を評価しつつ、重要性・緊急性を考慮しながら選別していく方向で基本的に了解した。 議題2について 第3回会議日程：平成22年10月9日(土) 午後2時～ |
| 審 議 経 過 (主な意見等を原則として発言順に記載し、同一内容はひとつにまとめる。) | 議題1 ・文化財所有者が個人である場合は、慎重を期す必要がある。 ・全ての文化財を対象とするには時間が掛かりすぎる。絞り込む必要がある。 ・対象文化財に刀剣類が含まれてない。他の文化財も同様だが、特に刀剣類は専門家の判断が不可欠。費用負担についても考慮しておく必要がある。 ・評価するたたき台として、各対象文化財のデータを出来る限り収集すべき。 ・既に一定の評価を得ている文化財のデータは集め易い。 ・未発見資料については収集に努め、その都度会議で検討すべきである。 |

| | | |
|---------------------|--|------------------------|
| 会 議 の 公 開・非 公 開 の 別 | <input checked="" type="checkbox"/> 公 開 | 傍聴者： 0 人 |
| | <input type="checkbox"/> 一 部 公 開 <input type="checkbox"/> 非 公 開 | ※一部公開又は非公開とした理由 [] |

| | | |
|---------------------|---|--|
| 会 議 の 公 開・非 公 開 の 別 | <input checked="" type="checkbox"/> 開 示 | |
| | <input type="checkbox"/> 一 部 開 示 (根拠法令：) | |
| | <input type="checkbox"/> 非 開 示 (根拠法令：) | |

| | |
|---------|--|
| 庶 務 担 当 | 教育部 生涯学習スポーツ課 歴史民俗資料館G (外線：560 - 6620) |
|---------|--|